

会 議 録

会 議 名	平成30年度第3回小金井市文化財保護審議会（第7期）		
事 務 局	生涯学習課 文化財係		
開 催 日 時	平成30年11月7日（水）午前9時半から10時半		
開 催 場 所	小金井市文化財センター学習室		
出 席 委 員	二宮委員（会長） 田中委員（副会長） 孤島委員 椎名委員 鈴木委員		
欠 席 委 員	伊藤委員		
事 務 局 員	山崎文化財係長 高木主事（学芸員）		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	2名
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
	<p>1 議 事</p> <p>(1) 報 告</p> <p>ア 市登録文化財の登録について</p> <p>イ 文化財ウィーク主催事業について</p> <p>ウ その他（明治150年記念事業・昭和の小金井写真展・天明家住宅）</p> <p>2 次回の会議日程</p> <p>平成31年2月20日（水）午前10時</p> <p><後日変更></p> <p>平成31年2月13日（水）午前10時</p> <p>会議終了後 視察（企画展示及び市内文化財視察）</p> <p>3 配付資料</p> <p>(1) 答申書（写）及び写真資料</p> <p>(2) 本市イベント（文化財めぐり、講演会、企画展）チラシ</p> <p>(3) 史跡玉川上水・小金井桜クリアファイルチラシ</p> <p>(4) 明治時代古絵図企画展示、講演会チラシ</p> <p>(5) 提案型市民協働事業「昭和の小金井写真展」パンフレット</p> <p>(6) 東京の文化財125号</p> <p>(7) 東京文化財ウィークガイドブック（通年公開編・特別公開編）</p> <p>(8) 東京府開設150年記念事業グッズ（クリアファイル、絵葉書等）</p> <p>(10) 月刊こうみんかん9,10月号</p>		

会 議 結 果

山崎文化財係長 お忙しいところ、お集まりいただきまして、ありがとうございます。
ただいまから平成30年度第3回文化財保護審議会を開催いたします。本日は、伊藤委員より欠席のご連絡をいただいております。また、課長は別の公務のため欠席とさせていただきます。会議の終了後には、視察を予定しておりますので、よろしく願いいたします。

それでは、会議を始める前に、本日の配付物の確認をいたします。

まず、本審議会から教育長宛にいただきました答申書の写しと、前回ご指摘を受け、文化財の大きさが分かるように修正いたしました写真資料です。

次に、後ほど説明がございますが、①秋の文化財ウィーク時期に本市で行いますイベントについてのチラシ、②今年度予算で改訂版を作成いたしました、「国名勝小金井（サクラ）」についての解説を掲載し、裏面の地図で散策の際にもご利用いただけるパンフレットです。これは名勝小金井（サクラ）を広く市民の方に知っていただくことを目的としたものです。無償配布で3,000部作成いたしました。

市制施行60周年記念事業として、①小金井の発展の大きな要因であり、また市が誇れる史跡玉川上水及び名勝小金井桜の美しい風景の古写真や絵葉書を印刷したカラーのクリアファイルを本年度作成し、販売しております。1枚250円、2,000部作成いたしました。そのチラシです。②同じ記念事業であり、あわせて明治150年事業の冠事業もついております、明治時代の古絵図等の展示会のチラシ、裏面は、2月に、宮地楽器小ホールで開催予定の記念講演会の案内が掲載されております。③次に記念事業で提案型市民協働事業の本年度採択事業で、生涯学習課が関わりました「昭和の小金井写真展」、10月20日からの24日に宮地楽器ホール1階で開催の際に配付したパンフレットです。

次に、東京都から配付されたものですが、①東京の文化財125号、こちらには、小金井市のイベントも掲載されています。②東京府開設150年記念事業のグッズ、クリアファイル、絵葉書などです。③毎年行われています「東京文化財ウィーク」ガイドブック、通年公開編と特別公開編の2冊、そして市発行の月刊こうみんかんです。以上です。不足がございましたら、お申し付けください。

二 宮 会 長 それでは、次第に従ってすすめさせていただきたいと思えます。
報告事項について、市登録文化財の登録について、事務局からお願いいたします。

1 報 告

(1) 市登録文化財の登録について

山崎文化財係長 教育委員会から諮問を受けました文化財登録候補案件につきまして、現地視察を含め、文化財保護審議会委員の皆様にご審議いただき、8月8日付の答申書を本審議会から、教育長宛に提出いただきました。これを受けまして、8月23日開催の小金井市教育委員会第9回定例会

において「小金井市文化財の追加登録について」の議題でお諮りし、議決されました。

これをもって、同日付けで告示をいたしましたので、8月23日付で、本町五丁目31番地路肩に残存する「陸軍境界石杭」につきましては、平成23年に既に登録された第4号に追加登録となりましたことを報告いたします。

二宮会長 前回の審議の結果、提出した答申書のとおり議決されたということですね。これについて、よろしいですか。

委員 (承認)

二宮会長 それでは、次の文化財ウィーク主催事業について、お願いします。

(2) 文化財ウィーク主催事業について

高木主事(学芸員) 東京文化財ウィークという冊子を二つお配りしております、その中の企画事業で小金井市も参加しております。3つ、史跡めぐり、文化財講演会、記念展示ということで、その中でまだ募集をしているのが、史跡めぐりと文化財講演会。こちらがまだ少し枠がありますので、もし、皆さんご興味がおありでしたら、ご連絡いただければ、申し込み可能です。よろしくお願いします。

二宮会長 東京大学の埋蔵文化財を集中的に掘っていらっしゃる方なので、江戸との関連がうまく出せると面白いですね。

高木主事(学芸員) 東京大学の構内の発掘を主に専門としている方で、有名なところだと、加賀藩、前田家の御殿の発掘調査をされています。かなりきらびやかな出土品を発掘しています。発掘調査では、先端をいっている調査室です。

二宮会長 私も江戸の遺跡では、焼き物の調査をしています。九谷とか。ですので、大変興味深いです。

椎名委員 遺跡から、江戸の交易が分かるのですか。面白いですね。

高木主事(学芸員) これまでは、23区の中、いわゆる江戸府内の中では語れることがあったのですが、そこを飛び出して多摩地域と結ぼうという私の野心的なテーマです。

孤島委員 甲州街道がメインですが、青梅街道もメインですね。江戸街道は、秩父の石灰を運ぶための道でしたので、甲州街道と性格が違います。

武蔵境の杵付神社は出雲の松平家の御用屋敷だった場所を神社にしたと聞いています。鷹狩りのときですね。

椎名委員 鷹狩りは尾張藩ですよ。そこの許可をもらったのですかね。

鷹狩りの御用屋敷もあり、陣屋もあるですよ。殿様が来るためにいろいろなものを備えておく必要があったということでしょうか。

田中委員 小金井にきたのは有馬家でしたか。

高木主事(学芸員) そうですね。有馬家は、当時の花見の風景を絵として残している家です。

二宮会長 よろしいでしょうか。他にありますか。

鈴木委員 絵図は、複製を展示しているのですか。考古や歴史学の方はよく複製

を展示されるのですが、美術は、レプリカではがっかりするのです。せめて展示期間の限られた時期だけでも本物を見せてあげていただけないでしょうか。常設は無理だとしても。

高木主事(学芸員)

検討してみます。

椎名委員

触れられないようにした方がよいですね。

二宮会長

展示ケースとか、施設としても考えることはあるでしょうが。

椎名委員

お申し出があった時に見せるというのは。

鈴木委員

その都度、開いてまた閉じてという方が負担がかかると思います。

高木主事(学芸員)

学芸員と検討してみます。

二宮会長

前向きに検討してくださるということですね。

田中委員

私は無理しなくてもいいと思います。

鈴木委員

2月の講演会で何か工夫してもいいですよ。

二宮会長

展示の期間も始まっているので、工夫しながら、検討していただければと思います。その他、お願いします。

(3) その他

ア 明治150年記念事業

イ 昭和の小金井写真展

ウ 天明家住宅

高木主事(学芸員)

展示会のチラシの裏側をご覧ください。2月2日に開催します明治150年、市制施行60周年記念講演会です。今回の村絵図の修復を機会に改めて、絵図から読み解く小金井地域、主に明治維新周辺の時代に視点をおいて、幕末、明治を設定して行います。

この展示の期間が終わってからになりますが、どのような形で村絵図を見せるか模索中です。講演会の講師は、太田先生と牛米先生です。どちらの方も小金井市史の編さんに携わっている方ですので、小金井のことをよくお調べになって、精通されている方です。定員は150名、申込順です。

次に皆さんにお配りした「昭和の小金井写真展」の冊子をご覧ください。市民協働事業として、提案していただき、生涯学習課と協働で写真展を10月20日から24日の期間、宮地楽器ホールで行いました。大変盛況でした。企画、提案は団体の方。小金井市が所蔵している古い写真を持ち寄って展示しました。広報物の過去の記事から特徴的なものを抜き取った25点を展示しました。説明も詳しくできて、非常によく出来たと思います。

つづきまして、小金井市指定文化財の天明家住宅ですが、東京都から地震に弱いので、耐震補強工事を実施したいとの申し出があり、現在工事中となっております。以上がその他事業です。

二宮会長

講演会、昭和の小金井写真展、天明家住宅の耐震補強工事について、報告がありましたが、何かご質問ございますか。

椎名委員

「昭和の写真展」アメリカシロヒトリの駆除、五日市街道歩道橋の完成、は昭和43年の写真ですが、この頃、玉川上水の桜の周辺には大

きなケヤキなどが植わっていないですね。撮影年代の分かる小金井市域の玉川上水の写真があったら、集めていただきたいですね。

41年が通水ストップでしたので、それ以降が劇的に変わったのですよね。管理が今までと変わって2年目くらいの時期ですよね。これもですね。玉川上水の変遷、これは55年ですね。これもそうですね。

劇的に変わった状況を撮影したものがあるとよいですね。

田中委員
二宮会長

川だけの写真集は結構ありますよね。

前にも市で集めたことがあった気がしますね。また、見直すというの
も必要かもしれませんね。大事な資料になりますね。

三点のお話とご提案がありました。それを活かす方向でお願いします。
す。

高木主事(学芸員)

はい。

田中委員

目黒区では、屋内での展示物には限界があったので、石碑を集めて屋
外展示をしている例があります。屋外展示も一つの案ではないかと思
います。実例の出ている冊子を持ってきましたが。

高木主事(学芸員)

そうですね。石造物、石仏は、小金井市に限らず、他の自治体でも、
保護措置が岐路に立っています。一つは、土地が世代交代もあって、所
有者が変更していく中で処分されてしまうケースが多い。相続で継承で
きない。

椎名委員

今、どういうところで展示しているのですか。目黒区は。

田中委員

廃校になった中学校の敷地を歴史資料館にしまして、その広い敷地の
屋外に展示場を作ったのです。

高木主事(学芸員)

可能な限り、その現地で保存することが望ましいながらも、どうしても
やむをえない場合は、審議会で審議していただくことも有るかと思
います。

椎名委員

マドローダムという、オランダを25分の1にしたミニチュアパーク
があります。再開発が進むと容積率が上がっていくわけです。そうす
ると、文化財を置く土地がなくなってくる。周りに柵をしたら、その分
の相続税の問題もでてきます。今のうちから受け皿を用意しておく。レ
プリカにせざるを得ない場合も出てくるでしょう。小金井市は、南口の再
開発がうまくいっているんで、あとは北口側の再開発ですから。そう
いうことでいろいろな課題が出てくる可能性はありますよね。

孤島委員

現実に石の構造物の置く場所が心配だとされているものはどれだけ
の件数があるのでしょうか。

高木主事(学芸員)

小金井はまだいい方ではないでしょうか。敷地所有者が変わらない場
所に立っているものが多いように思います。自分の家の敷地内にある石
造物をどうしたらよいかと相談はきています。

孤島委員

私の方でも相談がきています。引き取ってもらえないかと。

確かにそういった場所を確保してもらえると多少は安心ですよ。

高木主事(学芸員)

移設して並べるという方法も案としてもっておきながら、いろいろな
選択肢がもてるといいかと思えます。

椎名委員

某駅の近くにあった若山牧水の石碑がとんでもないところに移設され

ましたね。

二宮会長 文化財も多様化しているので、様々な方策を考えていかなければならないと思います。今回答申後登録された文化財も、やはりあのままでよいか。花崗岩なので、多少丈夫だとは思いますが。

鈴木委員 先ほどの写真展ですが、写真の資料的価値の指摘ができましたか、5日間という短い期間で、来場者数は何人くらいだったのでしょうか。

山崎文化財係長 団体の方から、来場者数は約1,500人と聞いております。

鈴木委員 写真はどのような形で保存されているのですか。広報誌に載せたことがある写真を使用されたということですが。

高木主事(学芸員) もともとはフィルムで撮影されたもので、フィルムで保管しています。デジタル化されています。

これは、広報を担当する部署で保管しております。フィルムもデジタルもですが。

鈴木委員 ネガフィルムも保存されているのですか。

高木主事(学芸員) はい。

鈴木委員 そうですか。よく、デジタルにするとオリジナルを捨ててしまう人がいるのです。それは大変なことなので、気をつけていただきたいと思います。

今回展示になっているものは、お持ちの写真を新しく作りなおしたのですか。この写真はどのくらいの大きさでしたか。

高木主事(学芸員) A2より大きいくらいですか、それを25点です。

鈴木委員 そんなに大きかったのですか。それは結構見ごたえがありましたね。

昭和33年に市制施行ですから、それ以前に例えば、玉川上水を撮影した写真は市に無いはずなので、それはやはり、先ほど椎名先生からのご指摘にあったように、今回の史談会の方の協力も得ながら、持っている方がいらっしゃれば呼びかけて集めてはいかがでしょうか。

高木主事(学芸員) はい。写真は非常に大切な資料ですので、これを機会に、史談会の方の協力も得ながら、ホームページを利用するなどして、市民の方に呼びかけて増やしていきたいと思います。

鈴木委員 好評であれば、25点といわず、もう少し点数を増やしていくこともできるとよいですね。

5日間では短いのではないですか。せめて、1か月くらいできるとよいのですが。もったいない気がします。

山崎文化財係長 今回の事業は、コミュニティ文化課予算で上限50万円の補助金の予算内で、宮地楽器ホールの賃貸借料を賄っておりましたので、5日間が限度でした。

鈴木委員 予算的な限界があるのですね。

二宮会長 市が保有していない古い写真も、呼びかけて集めることも大事ですね。それではよろしいでしょうか。

視察の時間もございますので、次回の会議の日程をお願いします。

2 次回の会議日程

山崎文化財係長 次回は、平成31年2月20日（水）10時から第二庁舎8階801会議室で行います。よろしくお願いいたします。